

南陵高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科・外国語科		生徒数	(男)387 (女)691	計	1078			
ホームページ	http://www.nanryo-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR 埼京線 北戸田駅 西口から 徒歩 15 分										
教育課程等の特徴	<p>【普通科】1年次基礎基本、2年次より文理の類型制、「一般受験クラス」の設置</p> <p>【外国語科】全体の1/3が外国語授業、2年より第二外国語、各種検定試験(英検・TOEIC)の取組、多様な専門科目(時事英語、異文化理解など)、IT 授業・少人数授業 ALT2 名常駐</p>										
活躍が顕著な部活動	<p>【ボート部】R1 全国高等学校総合体育大会県予選男子舵手付きクォドルプル第2位 全国高等学校総合体育大会女子ダブルスカル準優勝 国民体育大会女子舵手付きクォドルプル優勝</p> <p>【バトン部】R1 全国高等学校ダンスドリル選手権大会第1位 ALL JAPAN CHEER DANCE CHAMPIONSHIP 第2位</p> <p>【水泳部】R1 関東高等学校水泳競技大会出場</p> <p>【女子ソフトテニス部】R1 関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会ベスト16</p> <p>【美術部】R1 全国高校総合文化祭出品</p>										
特色ある学校行事	<p>【全校】・修学旅行は沖縄へ民泊 ・オリーブフェスティバル(体育祭6月、文化祭9月)は、保護者や地域の方々の参加が多く盛り上がっている。</p> <p>【外国語科】イングリッシュキャンプ、スピーチコンテスト、国際理解講演</p>										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田西ロータリークラブとの連携 ・小学校との交流事業 ・戸田市との連携協力事業(植栽事業、市制周年記念事業、高校生議会) ・保護者との連携事業(レクリエーション、大学見学会など) ・福祉施設訪問、学警連と連携した街頭指導、三者面談 										
進路	状況	四大	202人	短大	12人	専門	110人	就職	12人	その他	25人
	傾向	埼玉大、埼玉県立大、立教大、明治大、法政大や学習院大など一般入試で受験し合格する者が増えるなど、上位大学を目指し受験勉強して、夢を実現する生徒が増えてきていることが大きな特徴です。									

(生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<p>< 本校が求める生徒 ></p> <p>自分の夢や目標に向かって、頑張ることのできる生徒</p> <p>明るく元気があり、ルールやマナーを守ることのできる生徒</p>
<p>< 詳しい入学者選抜基準はこちら ></p> <p>(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p>

県立南陵高等学校 普通科・外国語科～生徒の成長物語～

社会で求められる汎用性の高い能力・態度・志向(ジェネリックスキル)を育みます。

特色

確かな学力 アクティブラーニング 文系・理系の類型制 各種検定試験
豊かな心と健康な身体 部活動入学時全員加入 多彩な学校行事
一人一人の進路実現 一般受験クラスの編制 面談週間 系統的キャリアガイダンス
多彩な国際理解教育 2名のALT 第二外国語の設置 多彩な国際交流事業
充実した設備、学習環境 全教室冷暖房 ナイター設備 メディアセンター

教育目標

知性を高め、豊かな情操を培い、たくましい体力と気力を養い、21世紀の国際社会を自信と誇りをもって生きる若人を育成する。

目指す学校像

明るく伸びやかな校風のもと、主体的に学ぶとともに、豊かな心と国際感覚を育み、希望する進路を実現する学校

南陵の強み

学校への高いコミットメント・満足度 頑張れる学校風土を醸成

行事・部活動の活性化へ 学校の勢いを加速

人間力を育む三つの力(アクション・シンキング・チームワーク)

目標への強さが行動の原動力 普通の生徒が普通に入学し普通以上の練習で偉業を達成

南陵生特有の行動特性(あいさつ、明るさ、思いやり) ～人と人をつなぎ成長を促進させる～

タスク2 学校行事 県内一を誇るコミットメント

オーブフェスティバル 体育祭(6月) 文化祭(9月)

修学旅行 沖縄民泊

外国語科 イングリッシュキャンプ(10月) スピーチコンテスト、小学校英語交流
遠足(5月) ロードレース大会、芸術鑑賞会(11月) 球技大会(12月)

自己実現(3年)

部活動に燃えた3年間。高い目標を掲げて厳しい練習に仲間とともに頑張ってきました。努力した分だけ結果はついてくることを南陵で学びました。

部活動を引退し、進路へ意識を切り替えて自らの目標の実現へ。第一志望主義にこだわりをもって自己実現を果たす。明るく元気で何事にも高いコミットを実践する真の南陵生の完成へ。

自己発展(2年)

高校生活の中心学年。文武不岐。部活では努力の成果を発揮。学習は朝自習や隙間時間の活用。修学旅行では民泊と平和がテーマ。南陵生としての自分を限界値まで伸ばす。

タスク3 国際交流事業

世界に目を向ける南陵グローバルゼーション

- ・世界のトビラ～9か国からの在日外国人講師～
- ・国際理解講演会、オーストラリア研修(クイーンズランド州)、
- ・日韓高校生交流(文科省委託事業)

自己発見(1年)

オリエンテーションや部活動の加入で南陵生への第一歩。体育祭・文化祭にコミットできればもはや南陵生。この過程で南陵生としての自分と向き合う。夢、希望、目標の設定。

タスク1 部活動 目指すは日本一

ボート部 インターハイ2位 女子サッカー部 関東大会出場
 バトン部 全国ダンスドリル選手権 1位、USA全国大会1位
 水泳部 関東大会出場
 美術部 全国高校総合文化祭出品

